

技術仕様
New Speedy 400



The New Speedy 400



	CO ₂	Flexx
本体外寸 (幅×奥行 ¹ ×高さ)	1,428 x 952 x 1,050mm	1,428 x 952 x 1,050mm
加工エリア	1,016 x 610mm	1,016 x 610mm
最大材料高さ ²	305mm 1.5または2.0インチ レンズ付	283mm 2.85インチ flexxレンズ付
CO ₂ およびファイバーレーザーによる最大加工速度	4.2m/sec	4.2m/sec
最高加速度	5g	5g
レーザー出力	60 ~ 250W	CO ₂ : 60 ~ 250W ファイバー: 20 ~ 50W MOPAファイバー: 20W
重量 ²	約295 ~ 310kg	335 ~ 350kg
多機能テーブルコンセプト	●	●
彫刻用テーブル	○	○
アルミニウムカッティンググリッド	●	●
アクリルカッティンググリッド	○	○
アルミニウム カッティング ブレード	○	○
アクリル カッティング ブレード	○	○
バキュームテーブル	○	○
ハニカムカッティングテーブル	○	○
レンズ		
1.5 インチ CO ₂	●	○
2.0 インチ CO ₂	○	○
2.0 インチ CO ₂ クリアランスレンズ	○	○
2.5 インチ CO ₂	○	○
2.85 インチ Flexx	○	●
3.2 インチファイバー	○	○
4.0 インチ CO ₂	○	○
4.0 インチ CO ₂ クリアランスレンズ	○	○
5.0 インチファイバー	○	○
InPack Technology™	●	●
JobControl® レーザー加工用ソフトウェア	●	●
JobControl® Vision	○	○
JobControl® Cut	○	○
Sonar Technology™	●	○
ロータリーアタッチメント	○	○
バススルー機能	○	○
ガスケットライト	○	○
トロリー(専用架台)	●	●
OptiMotion™	●	●
ファイバーレーザー MOPA	○	○
ダイナミックステータスディスプレイ	●	●
ねじ式キャスター	○	○

● 標準 ○ オプション

1. 背後に取り付けられる排気ホースコネクタおよびガスケットライトを除いた
リッドを開いた状態
2. レーザータイプおよび出力によって異なる

業界最速のレーザー加工機
加工エリア1,016 × 610mm レーザー出力 最大250W

Productivity

生産性を追求したデザイン

加工速度

市場最速のレーザー加工機がさらに進化しました。最大加工速度 4.2 m/sec、最大加速度 5Gのnew Speedy 400は業界最速でも生産能力の高いレーザー加工機です。従来のスペックをさらに上回り、他のSpeedyファミリー機を凌駕します。

メリット：高い加工処理能力、高速加工で最大の利益をお客様に提供します。

OptiMotion™

画期的なリアルタイムモーションプランニング技術OptiMotion™ (特許出願中)は、ジオメトリ(形状)に応じてカットスピードと加速度をリアルタイムで計算し、最適化することができます。この機能によって、曲線パスのプランニングをリアルタイムに行うことができますので、高品質で滑らかなカット面とスピーディな加工処理をお届けします。

メリット：品質および加工速度の調整を手間をかけずに最適化することができるようになりました。

進化した InPack Technology™

InPack Technology™ (InPackテクノロジー)は加工エリア内で発生するガスや粉塵から光学部品や駆動部品を防護するように設計されたシステムデザインです。

メリット：加工結果の仕上がりと耐用年数が向上し、メンテナンスコストを抑えることができます。



Flexibility

柔軟性を追求したデザイン

特許取得した flexx Technology™

当社独自の技術で特許を取得したflexx Technology™ (flexx テクノロジー)は 1 つの装置に 2 つのレーザー光源を装備しており、多様な材質を一回の作業で加工することができます。

メリット：加工できる材料の種類を増やしなが、加工を短縮することができます。新規ビジネス開発および創出にも最適です。

ファイバーレーザー MOPA

MOPA レーザーテクノロジーは非常に柔軟性のあるレーザーで、金属およびプラスチックのマーキング加工の品質を向上し、素材の可能性を引き出すことができますので、多数の加工に使用できます。自然色や明るい色で着色されたアルミニウムの表面を黒色化させたり、より深いマーキングをすることができます。

メリット：より均一で、ハイコントラストな加工が可能なので、ビジネスの幅が広がります。



CO₂ レーザー 最大出力 250 W まで増大

New Speedy 400 は CO₂ レーザーの最大出力を 250 W までアップグレードすることが可能です。これによりレーザーカットの加工速度が向上し、より厚みのある素材のカットが可能になりました。

メリット：生産性と柔軟性が向上し、より高い収益性を確保することができます。

パススルー機能

パススルー機能(背面の開口機能)を使用すると、マシンよりも大きな加工製品(ドア、木製の壁パネルなど)のレーザー彫刻とカットが可能になります。

メリット：レーザー加工の柔軟性が高くなり、さまざまな用途に使用できるようになります。

多機能テーブルコンセプト

New Speedy 400は個別のニーズに合わせた設定可能です。各種加工テーブルを簡単かつ迅速に交換することができるので、いかなる用途に対しても最適なコンディションを用意することができます。

メリット：用途に応じて最良の加工結果をもたらす最適な加工テーブルが選択できます。

Usability

利便性を追求したデザイン

新設計で加工エリアへのアクセスより簡単に

New Speedy 400は、フロントバーのないオープン設計です。人間工学に基づいてデザインされているので、加工エリアへのアクセスが非常に便利で、オペレーターにとって快適なオペレーション環境を提供します。フロントリッドは上下にスライドするので、開け閉めの際の物理的な負荷が軽減されました。

メリット：より快適で、加工エリアへのアクセスが容易になります。

ダイナミックステータスディスプレイ

新しいLED方式のステータスバーを利用すると、レーザー加工モードおよび作業の進捗状況をマシンで確認することができます。レーザーが適切に照射しているか、作業が完了もしくは停止したか、どのレーザー光源が作動しているかなどの情報を一目で確認することができます。

メリット：情報の取得が容易になり、時間とコストが節約され、不要なダウンタイムが削減されます。

Sonar Technology™

Sonar Technology™ (ソナーテクノロジー、特許取得済)は、加工テーブルのどの位置からでも正確な距離を測定できる技術で、レーザー加工機の正確なフォーカスの設定に最適で直感的な機能です。この機能によって、焦点位置が自動検出され、加工テーブルが適切な焦点位置に移動します。

メリット：最高水準の焦点距離精度が得られる効率的で簡単なオートフォーカス(焦点設定)モードです。

JobControl®

JobControl® (ジョブコントロール)は、レーザー加工機専用の出力ドライバーソフトウェアでレーザー彫刻およびカットにおいて効率的な処理を可能にします。ユーザーの操作性を追求した多くの便利な機能と直感的でわかりやすい操作性により、初心者から熟練作業員まで高品質な仕上がりを実現することができます。

メリット：直観的な操作性で、スピーディなレーザー加工を可能にし、生産効率を最大限を高めることができます。

